

安全・安心で誇れるまち『刈谷』を目指します

皆様いつもありがとうございます。刈谷市議会議員の深谷ひできです。

現在も、物価高騰やコメ不足など、私達の生活に大きな影響を与え、皆様も不安を感じられていると思います。今後も私は皆様の生活を守り、安心で安全な生活ができるように皆様の声を聞き、取り組みを進めます。

今回は、令和7年3月定例会の報告をさせていただきます。新年度は過去最大の予算規模になっており、更なる市民サービスの維持向上と発展が遂げられるような予算編成となっています。御多忙とは思いますが一読頂けると幸いです。今後も皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



1. 令和7年3月 定例会 報告（会期：2/14～3/24 39日間）

◆ 議案等の審議 報告案件2件、単行議案1件、条例議案28件、予算議案16件

1) 施政方針・教育行政方針について

施政方針

以下の4つの考え方で予算を立案

- ・安心して暮らし続けられる快適なまちづくり
- ・生涯にわたって学び地域への愛着を育むまちづくり
- ・人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり
- ・支えあい誰もが安心して暮らせるまちづくり

◇刈谷市が安心安全なまちであり、市民の皆様が”元気”に住み続けられ、”笑顔”に満ちあふれ、”未来”へ希望が持てるよう、最善を模索しながら、知恵と工夫を持って時代の難局に立ち向かう。

教育行政方針

1. 学校教育の充実

- ・「知」確かな学力 ・「徳」豊かな心 ・「体」健やかな身体
- ・「礎」教育環境の充実 学校、家庭、地域の連携強化

2. 生きがいをもつ生涯学習都市づくり

- ・生涯学習の推進 ・青少年の健全育成 ・スポーツの普及と振興

2) 令和7年度予算の概要について（過去最大の予算規模です）

会計名	本年度予算（億円）	前年度予算（億円）	伸率（％）
一般会計	751.2	689.0	9.0
特別会計	253.0	250.5	1.0
企業会計	107.2	107.1	0.1
合計	1111.4	1046.6	6.2

◇歳入トピックス 前年との比較

【市税全体】 +20.3億円
《市民税》・個人 +10.0億円 ・法人 +6.8億円
《固定資産税》 +2.9億円

過去最大の予算規模です

《刈谷市は75周年を迎えます》

刈谷市は昭和25年4月1日に市制を施行し、令和7年4月1日で『市制施行75周年』を迎えます。この節目の年を市民の皆さまと一緒に祝うため、令和7年度に様々なイベントを実施します。



わたしたちの夢と
共にはばたくかりや

皆様、ご期待下さい♪♪

市制施行75周年記念事業ご紹介（一部抜粋）

実施予定期間	事業名	実施場所
5月29日（木）	市制施行 75 周年記念式典開催事業	総合文化センター
7月24日（木） ～27日（日）	アジア・アジアパラ競技大会開催事業 （車いすラグビーテスト大会）	ウィングアリーナ刈谷
8月26日（火）	令和七年夏巡業大相撲刈谷場所開催事業	ウィングアリーナ刈谷
11月1日（土）	音楽フェス開催事業	亀城公園運動広場 亀城公園
2月1日（日）	刈谷サッカーフェスティバル開催事業	ウェーブスタジアム 刈谷ほか

《深谷ひできからのお知らせ》 我々の仲間をみんなで応援しましょう!!



【全国比例】
参議院議員

いそざき哲史

公式HP



いそざき哲史 プロフィール

1969年 生まれ
1993年 日産自動車株式会社 入社
2008年 日産労組 副中央執行委員長
2013年 参議院議員選挙 初当選
2019年 参議院議員選挙 2期目当選
現在 自動車総連顧問
国民民主党 副代表



【愛知選挙区】

水野こういち

公式HP



水野こういち プロフィール

1976年 生まれ
1999年 にっぽんど真ん中祭り実行委員会 代表
2012年 にっぽんど真ん中祭り文化財団
代表理事・専務理事
現在 国民民主党 愛知県参議院選挙区
第1総支部 総支部長



3）令和7年度予算に含まれている主要事業について（一部抜粋）

分野		事業名	事業内容	事業費（千円）
都市基盤	継	公共交通再編事業	公共交通の更なる利便性向上を目的に「かりまる」の路線再編（令和8年2月予定：路線及び便数の充実と運賃の有料化）や運営手法の検討、デマンド交通「チョイソコかりや」の実証実験を行う。	191,425
	継	公共交通利用促進事業	市民のお出かけ支援及び「かりまる」の利用促進を図るため、イベント（かりまるでおでかけキャンペーン等）や啓発（公共交通の利用促進に関する啓発ブースの出展等）を行う。	3,543
	継	市道〇1-40号線他道路新設改良事業	慢性的な交通渋滞を緩和や市街地への通過交通を抑制するため、バイパス機能を持った幹線道路を整備する。継続費 令和4～7年度 総額：1,882,200千円 令和7～8年度 総額：178,000千円	915,996
	継	たまち公園整備事業	公園機能の増進するため、しげはら園の移転及び刈谷豊田総合病院の拡張にあわせ、神田公園の機能を見直しと、住吉公園を移転し、たまち公園を整備する。令和7～8年度 総額：750,000千円	470,757
教育文化	新	学校教材費等臨時給付金支給事業	物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担軽減のため、令和7年6月（予定）に教材費等に支援を行う。児童生徒一人当たりの支給額（年額） 小学1年生 6,000円 小学2～6年生 4,000円 中学1年生 15,000円 中学2～3年生 10,000円	91,488
	新	放課後子ども教室音楽活動推進事業	小学校部活動の活動中止に向け順次縮小されることを受け、各小学校で開設する放課後子ども教室において、月曜日及び木曜日に地域と連携し、音楽教室を実施する。	4,682
	拡	給食調理事業	保護者の経済的負担軽減を図るため、物価高騰による食材費上昇分を公費負担することにより、給食の質を維持しながら、給食費の値上げを抑制する。公費負担額：幼児園、小学校及び中学校 1食当たり46円	145,885
	継	城町図書館跡地施設整備事業	市民の交流と子どもの居場所づくりのため、歴史が感じられ、様々な世代が集うことができる施設を実施設計する。	40,000
	拡	アスリート等支援事業	世界や全国レベルで活躍する刈谷市にゆかりのある選手及びチームを発掘し、PR及び支援を行う制度を創設する。総事業費 4,269千円	369
	継	小中学校体育館トイレ等改修事業	教育環境の向上及び避難所機能の強化を目的に、避難所の役割の体育館等のトイレ洋式化、床の乾式化等の改修を行う。小学校：小高原、住吉、小垣江、小垣江東、東刈谷、朝日 中学校：刈谷南、依佐美、朝日	315,140
産業環境	継	チャレンジショップ事業	市内にて創業又は店舗出店を検討する人が、事業に挑戦できるチャレンジショップを産業振興センター内に整備する。	11,900
	継	スタートアップ連携促進事業	中小企業の事業成長促進を図るため、スタートアップ企業との連携を促進するプログラムやイベント等を実施する。	11,840
	新	民間住宅省エネ改修等補助事業	カーボンニュートラル実現に向け、省エネルギー性能の向上を目的とした戸建及び共同住宅の改修に要する経費の一部を補助する。	18,200
福祉安心	拡	高齢者食の自立サポート等事業	食事の準備が困難な在宅高齢者の食の自立をサポートするため、配食サービス制度の見直し（①配食回数を週3日以内→週5日以内へ拡充（一般食）②所得状況に応じた自己負担額の見直し（一般食）③公費負担額の増額（調整食））を行う。総事業費38,907千円	847
	拡	ちょこっとささえあい事業	在宅生活で抱えるちょっとした困り事を解決するちょこっとささえあい事業の実施地区を、市内6地区から全域へ拡大と利用要件を要支援・要介護認定者、事業対象者及び75歳以上の者へ広げる。総事業費：11,134千円	4,235
	拡	子ども医療費助成事業	令和7年4月診療分から高校生世代の通院医療費を助成対象とし、支給方法を償還払いから現物給付へ変更する。総事業費：1,033,388千円	130,000
	拡	刈谷豊田総合病院補助事業	地域の中核病院として、高度医療の提供や継続的かつ安定的な医療体制の確保（医師・看護師の育成及び確保等）を支援するため、刈谷豊田総合病院に対し補助の拡充を行う。総事業費：629,012千円	201,074
	拡	防犯カメラ設置補助事業	安心安全なまちづくりを推進するため、個人住宅の屋外に設置する防犯カメラ等（防犯カメラ、録画機、表示板）の購入費及び設置費の補助（補助率1/2 上限1万円）を行う。総事業費：3,000千円	2,000
マネジメント	継	市民だより作成事業	市民だよりの配付を地区による配付から委託業者による配付へ変更する。また、情報伝達手段の発達・多様化により、令和7年10月から、発行回数を月2回から月1回へ変更する	137,035
	継	スマートシティ推進事業	地域課題の解決を図り、持続可能なまちづくりを目指すため、民間企業等との協働のもと、ICT等の新技術や各種データを活用したスマートシティの取り組みを推進する。	17,050

4）建設委員会で確認しました。

【令和7年度予算】「市道〇1－36号線他道路新設改良事業について」

：事業概要と完成時期は

当局：宝町東交差点から寺横町東交差点までの延長約530メートルの区間で、（株）豊田自動織機の協力により、両側の歩道の拡幅と電線類の地中化を実施。新年度より豊田自動織機正門前のT字交差点から道路整備に着手。完成時期は、令和12年度の完成を目標に事業を推進する。



の要望：地域の皆様の生活に大きな影響を及ぼさないように、安全確保して工事を進めて頂きたい。また補助金の活用やコスト削減など、計画工期に影響が無いように事業を進めて欲しい。

【報告】「刈谷市水道事業経営戦略（令和6年度改定）について」

背景：経営戦略策定から3年経過し、給水収益の減少や物価高騰による費用の増加に伴い、実績との乖離が生じ、見直しが必要

：安定した事業運営のために、どのような取組を実施してきたか

当局：料金収納等業務の包括委託による民間活用や、計画的な資金運用、県水受水費の削減など、効率的な事業運営を実施、また、引越し手続や口座振替登録の電子化による市民の利便性の向上や事務の効率化など、水道事業サービスの維持・向上に努めてきた。



：市長からの諮問（有識者に意見を求める）に対する答申はいつ頃か

当局：「刈谷市水道事業及び下水道事業審議会」にて「今後の事業経営のあり方について」諮問を行っている。現在、今後の財政・投資計画など経営戦略の改定を含めた事業全般に対して審議し、令和7年5月には、諮問に対する答申が出る予定。（※刈谷市下水道事業経営戦略についても同様）

の要望：引き続き市民が望む「安心、安全でおいしい水の安定供給」をするために、市民へ大きな影響を及ぼさないよう、持続可能な健全経営を続けるために、しっかり議論、取り組みをして頂きたい。

地域の困りごと、市政に対する
ご意見・ご要望などがございましたら、お気軽に
『くらしの相談カード』『くらしの相談窓口』をご利用ください。

〒448-0847
刈谷市宝町8丁目1番地
豊田自動織機労働組合会館 est内
TEL：0566-24-5848
FAX：0566-23-9113

